

平成 24 年 8 月 31 日

設立総会決定

第 76 回国民体育大会 三重県準備委員会設立趣旨

設立趣旨

第 76 回国民体育大会の招致については、県議会をはじめ、財団法人三重県体育協会等スポーツ関係団体、関係各位の御尽力により、平成 24 年 1 月、公益財団法人日本体育協会から開催申請書提出順序の了解通知（内々定）を受け、平成 33 年の本県開催が事実上の決定をみたところであります。

国民体育大会は、昭和 21 年の第 1 回大会以来、わが国最大のスポーツの祭典として、広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力向上を図るなど、明るく豊かな国民生活の発展に寄与してきました。

本県においては、昭和 50 年に「たくましくあすをひらこう」をスローガンに、第 30 回大会を開催し、簡素・清潔な大会運営や本県選手団の活躍による大会の成功は、県民に自信と誇りを与えると同時に、本県スポーツの振興はもとより、その後の県勢発展にも大きく貢献してまいりました。

一方、わが国を取り巻く環境は、急速な少子高齢化の進展や先行き不透明な社会経済情勢、度重なる自然災害等を背景に、将来に対する不安感や閉塞感が広がっています。

こうした中、本県で国民体育大会を開催することは、スポーツを通して、人びとに夢と感動を与え、県民の一体感の醸成につながるとともに、人と人、地域と地域との絆づくりを進め、活力に満ちた元気な三重を創る原動力になると確信しています。

この国民体育大会を成功させるためには、関係機関・団体、市町ならびに県が一丸となって、県民力を結集し、開催準備に取り組む必要があります。

よって、ここに各分野の代表者の参画を得て、第 76 回国民体育大会三重県準備委員会を設立し、諸準備に万全を期するものであります。